

◆◆ 【Open Summit 2017】 Open Forum 2017 (GIS 102) パネリストご紹介◆◆

2017/4/12 (WED)

**小林 展英（こばやし のぶひで）氏**

<Nobuhide Kobayashi>

株式会社デンソークリエイト

事業推進部 シニアマネージャ 研究開発分野担当

TOGAF9 Certified/ArchiMate2 Certified

業務経歴

1997年 奈良先端科学技術大学院大学修了

1997年 株式会社デンソークリエイト入社

2015年 IPA/SEC サプライチェーンにおける品質見える化WG委員

2016年 ディペンダビリティ技術推進協会 D-Case 部会 副主査

デンソーグループにおける車載向けソフトウェアプラットフォーム、プロセス、ツールの企画・開発に従事。2004年から車載システム開発の標準化を進める AUTOSAR に携わり、AUTOSAR 技術の現場導入を推進。その他、Simulink をベースとした車載向け制御設計ツールの開発、および A-SPICE, ISO26262 に対応した開発プロセスの整備に従事している。様々な機器との動的な接続が前提となる車載システムの保証方法を考案するため、2015年から名古屋大学 情報学研究科 博士課程に在籍し、O-DA (Open Dependability through Assuredness) をはじめとしたオープンシステムの品質保証法の研究に取り組んでいる。

受賞歴

- ・ 第12回クリティカルソフトウェアワークショップ 最優秀賞 (2015)
- ・ 人工知能学会 研究会優秀賞 (2014)

株式会社デンソークリエイト 企業概要

1991年にデンソーのカーエレクトロニクス開発部門から分離独立し、ソフトウェア技術でデンソーの新製品開発を支える会社として設立。ソフトウェアプラットフォーム開発、車載向けセキュリティ技術開発、A-SPICEに関するプロセスアセスメントなどに取り組んでいる。また、それら活動を通して培ったプロジェクト管理技術を活かした市販ソフトウェア製品：TimeTracker FXの開発、販売を手掛けている。